

# QR Quality Review

## .2

ACHILLES SYUNSOKU

## アキレス「瞬足」

撮影/内藤サトル 文/JQR編集部

### 左回りコーナーを 俊敏に走り抜けるための 非対称ソールシューズ

運動会の徒競走は、子どもたちにとっての大舞台。全校の仲間たちから先生、父兄が見守る中での勝負に負けるわけにはいかない。一着でゴールすれば嬉しいし、好きな子への強烈なアピールにもなるし♥

スタートダッシュでの差は僅か。勝負はもちろんコーナーだ。スピードを落とさず回りきりたいところだが、バランスを取るのが難しい。コーナーに入るスピードが速すぎればコースアウトするし、悪くすればバランスを崩して転ぶこともある。怖いからとスピードを落とせば抜かされる。どうすれば、あの左回りのコーナーを速く走りきれるだろう？

そんな小学生アスリートたちの悩みを真剣に受け止めたのが、シューズメーカーのアキレスだった。

「商品開発をするにあたり、運動会を見てみると、左回りのトラックで転倒する子どもたちが多く分かりました。運動会など、晴れのレースで転ぶ子どもたちを見るのは忍びないですよ。転ばず最後まで一杯走ってもらいたいという、開発や営業担当者の気持ちが、まったく新しいシューズを生み出したのです」(アキレス株式会社シューズ事業部事業企画本部・家村豊氏)

そこで誕生したのが、左回りに特化した「左右非対称ソール」を持つ『瞬足』だった。

左回りのコーナーを駆け抜けるには、遠心力に負けないよう身体を傾かせる必要がある。すると、左足の外側と右足の内側に重心が移動し、それに伴い足の裏の片側は浮いてしまう。地面をグリップする力が半減し、時には足が滑って転倒してしまう。

そこで『瞬足』は、グリップ力の強いスパイクを左足の外側と右足の内側に配置し、敢えて非



チーターの俊敏で軽快な走りをイメージした最新モデル「瞬足 S-CHEETAH」。瞬足シリーズの中で最も軽量のソールを採用、走りにこだわった。

対称のソールを作った。これにより地面を踏ん張る力を失うことなく走るパワーに変換。コーナーを減速することなく走り抜けることが可能となったのである。

2003年に最初のモデルを投入。すると、子どもたちの間で「速く走れる」と徐々に人気を集め、2012年9月には累計販売足数3700万足を達成した。今ではベビーから大人まで、「速く走りたい」人向けに、充実したラインナップが用意されている。



チーターの足裏の肉球のようなスパイクが左右非対称に配置されている。

●お問い合わせ先/アキレス株式会社 お客様相談室 03-3225-2141 <http://www.syunsoku.jp/>



ACHILLES SYUNSOKU

瞬足 S-CHEETAH JJ-735:3150円